



## 男性向けの料理講座を開催

白羽地区センターで7月1日、生涯学習講座「初心者の男性向け料理教室」が開かれました。講師を務めたのは、市健康づくり食生活推進協議会の吉村佳代子さんを含めた4人。「家庭菜園で育てた野菜を調理する方法を学びたい」など目的をもって参加した6人の男性に対し、基本である具材の切り方を手厚く指導しました。

◀包丁の使い方など調理の基礎を学ぶ参加者



## 親子で竹を加工し食器作り

親子で刃物の使い方や火の起こし方、かまどのつくり方などを身に付けていく生涯学習講座「親子 de 御前崎クエスト」が7月5日、朝比奈地区センターで実施されました。同講座には8組20人が参加。竹で箸を作成した子どもたちは「一番頑張ったのはナタで竹を割るところ」「箸の形をきれいにすることが難しかった」と話していました。

◀竹製の箸を紙やすりで磨いて形を整える子どもたち



## 農業に必要な知識を学ぼう

御前崎市文化会館で7月8日、生涯学習講座「ファーマーズ(農業)」が開催されました。講師を務めたのは元磐田農業高校長の塚本行博さん。野菜作りに適した土の作り方、トマトやナスの選定方法などを講義しました。参加者の中には家庭菜園を保有している人が多く、日々野菜を育てるなかで抱えていた疑問を解決する場にもなっていました。

◀熱心に指導する塚本さんと真剣に講義を受ける参加者



## 標柱製作して戦没者を慰霊

御前崎ふれあい福祉センターなごみで7月9日、市遺族会元会長の増田幸一さんと息子で現会長の幹夫さんが、戦没者追悼式・平和祈念式典でステージ中央に立てる標柱の製作費用の一部として、市奉賛会と市社会福祉協議会に10万円を贈りました。

戦争体験者の幸一さんは「少しでも戦死した仲間たちの慰霊になってほしい」と思いを語りました。

◀戦没者慰霊の標柱製作費用を寄付する増田幸一さん(中)